

想定した品目

トマト抑制

1. 技術体系の特徴

品目	家族労働力	品目・栽培型及び規模	経営・技術の特徴
トマト抑制	2人	トマト抑制 a 30 経営耕地面積 水田 80 畑 70	1. 接ぎ木セル苗購入による2次育苗 2. UVカットフィルム・防虫ネット使用 3. 収穫期一部加温 4. 共同選果
経営目標	1 農業総収入 9,824 千円 2 農業経営費 8,506 千円 3 農業所得 1,318 千円	4 1日当たり農業所得 6,391 円 5 1人当たり年間労働時間 825 時間	

2. 資本装備と減価償却費

	種類・規模	数量	型式・構造・能力	所有割合	取得価格	耐用年数	年間償却額
建物・施設	ビニールハウス(新設) (ハウス本体工事、二重カーテン、換気扇、灌水チューブ、電気工事込み)	3	連棟標準型(AP)ハウス:3000㎡	1	千円 20,690	8	千円 1,293
	育苗ハウス (ハウス本体、側換気(手動))	1	AP単棟ハウス:500㎡	1	1,966	8	123
	重油タンク	2	1.9kL	1	365	7	26
	防油堤	2		1	437	25	17
	作業及び収納舎	1	軽量鉄骨 60㎡	1	2,851	24	119
	農機具倉庫	1	軽量鉄骨 20㎡	1	950	24	40
	計					27,258	
農機具	トラクター	1	20PS、140cm幅ロータリー装着	1	1,817	7	130
	管理機	1	6.2PS	1	200	7	14
	動力噴霧機	1	可搬式(5MPa)	1	213	7	15
	トラック	1	軽トラック	1	917	4	115
	加温機	2	600坪用(150,000kcl/h)	1	2,642	7	189
	循環扇	3	1セット/10a	1	528	7	38
	多段式サーモ	2	加温機取り付け	1	185	7	13
	計					6,501	

3. 技術体系(抑制トマト)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
(2次育苗) 育苗準備	鉢上げ準備	6月	トラック	2	4	8	育苗用ハウス 育苗ポット 育苗床土 コンテナ	育苗ハウスは防虫対策をとる。
鉢上げ		6月	トラック	2	5	10	接ぎ木セル苗	
管理	かん水 ずらし	6月～7月		1	4	4		かん水は午前中に行う。 茎葉が重なり合わないよう ずらしを行う。
病虫害防除	薬剤散布	6月～7月	動力噴霧器	1	1	1	殺虫剤 殺菌剤	県病虫害防除基準による 適正防除。
(本ぼ) 耕うん整地		6月	トラクター	2	2	4	堆肥 2t	完熟堆肥を施用し深耕する。
土壌消毒	土壌消毒 ガス抜き	6月	トラクター	2	3	6	土壌消毒剤 古ビニール	県病虫害防除基準による 適正防除。
施肥	基肥施用 耕耘	7月上	トラクター	2	2	4	石灰質資材 140kg 燐酸質資材 20kg 10a当たり成分 N 14kg P ₂ O ₅ 16kg K ₂ O 8kg	施肥量は土壌分析を参 考にする。 Nの分施割合 基肥 40%:追肥 60% 第1回目は第3花房開花 時に行う。 以降は、草勢に応じて液 肥で施用。
	追肥	8月～11月		1	16	16		
ビニル被覆	ビニール張り	7月上	トラック	4	12	48	ビニール式 防虫ネット 遮光資材	
定植準備	うね立て	7月上	管理機	2	4	8		2本仕立て:畝幅180cm ×株間90cm(2条) 10a当り 1,200株
マルチ		7月上		3	2	6	ポリマルチ	
定植		7月中		3	7	21		第1段花房の1～2花開 花した頃。
支柱立て		7月		3	6	18	支柱 エスター線 誘引ひも	
管理	誘引	8月～11月		2	40	80	誘引ひも 誘引クリップ	2段までは直立に誘引 し、その後は斜めに誘引 する。
	腋芽かぎ 摘果 摘葉	8月～11月		2	30	60	ハサミ	腋芽は早めに除去する。

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
ホルモン処理	着果促進	7月～10月		2	21	42	ホルモン処理剤	適正濃度で使用する。
温度管理	下温・換気 保温	7月～12月		2	15	30	寒冷紗	高温障害、果実の日焼けに注意する。
かん水		7月～11月		1	28	28		着果後から徐々に量を多くする。
病虫害防除	薬剤散布 耕種的防除	7月～12月	動力噴霧機	2	20	40		県病虫害防除基準による適正防除。
収穫		9月～1月	トラック	2	48	96	ハサミ コンテナ 収穫台車	
後かたづけ	ほ場環境浄化	1月	トラック	2	10	20		
計						550		

4. 品目の作付体系(△定植、∩ハウス被覆、□収穫)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
抑制トマト	□						∩					
							△	□				

5. 作業別・月別労働時間(10a当たり時間)

品目・作業/月・旬	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		計				
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下					
育苗作業(2次育苗)											8	7	6	1											22				
定植準備											5	6	6	6											23				
定植														21											21				
かん水														3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	28				
マルチ張り													6											6					
ビニール被覆													36		12									48					
支柱立て														9	9									18					
栽培管理作業														15	15	10	10	10	10	10	10	10	10	140					
交配															7	7	7	7	7	7	7	7	7	42					
追肥																4		4		4		4		16					
温度管理														2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	30					
病害虫防除															4	3	3	3	4	4	3	3	3	40					
収穫																		6	8	8	9	10	9	96					
後かたづけ																								20					
計	14	10	0	0	0	0	0	0	0	0	13	13	12	49	50	52	24	21	30	33	31	26	25	27	7	7	5	5	550
月計	24									0	38		151			75		96		90		59		17					

6. 総労働時間

品目・作業/月・旬	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		計					
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下						
総労働時間	42	30	0	0	0	0	0	0	0	0	39	39	36	147	150	156	72	63	90	99	93	78	75	81	21	21	15	15	1650	
うち家族労働	42	30	0	0	0	0	0	0	0	0	39	39	36	147	150	156	72	63	90	99	93	78	75	81	21	21	15	15	1650	
うち雇用労働																														0